

4月 **ギャラリー& 県民講座**

あびこ市民プラザ

◆大根美術協会第65回展
日5日(金)～10日(水)10時～17時(初日13時～、最終日16時まで)
問新沢☎7182-7918

◆第32回我孫子市美術家協会展
日13日(土)～17日(水)10時～18時(最終日16時まで)
問山田☎7184-1230

◆第10回ヴァーモス油絵会展
日19日(金)～24日(水)10時～17時(初日14時～、最終日16時まで)
問畑☎7169-4770

◆第30回ぶなの木会 油彩画展
日26日(金)～5月1日(水)10時～18時(初日13時～、最終日17時まで)
問津渡☎7184-4373

図書館 2日(火)～30日(火) 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

湖北台分館ミニギャラリー

◆水彩画(F10号)「とりたち」4点 塩原壮太

布佐分館ミニギャラリー

◆めるへん文庫 表紙・挿絵(第1集) 文化・スポーツ課

アピスタストリート 開館時間：9時～21時 休館日：22日(月)

◆絵夢の会
日1日(月)～14日(日)(初日10時～、最終日16時まで)
問中村☎090-6030-5548

◆アンデレスケッチ同好会作品展
日15日(月)～28日(日)(初日10時～、最終日17時まで)
問倉田☎7184-9771

◆井上秀祐水彩画展7-1
日29日(祝)～5月11日(土)(初日10時～、最終日17時まで)
問井上☎7182-6924

けやきプラザ 休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

第1ギャラリー

◆仏画展
日9日(火)～14日(日)9時～19時(初日10時～、最終日15時30分まで)
問影井☎090-5301-9094

第2ギャラリー

◆加遊画展
日2日(火)～7日(日)10時～17時(初日13時～、最終日16時まで)
問木村☎7139-4671

◆グレーブイン展
日9日(火)～14日(日)10時～17時(最終日16時まで)
問木村☎7139-4671

◆第13回高野和写真展「高野和と仲間たち」
日16日(火)～21日(日)10時～17時(初日13時～)
問白露☎7146-7676

第1・2ギャラリー

◆第11回ゆうかり絵画工房展
日23日(火)～5月12日(日)9時～19時(初日13時～、最終日15時まで)
問乗松☎7187-7680

アピシルベ 問 ☎7100-0014

開館時間：9時～18時

◆第32回我孫子市美術家協会展
日10日(水)～17日(水)(初日13時～、最終日12時まで)

◆アピストリーム「アピスト de Night☆」LIVE放送
日19日(金)18時～19時

◆あびマルシェ「パステル曼荼羅アート体験会」
日20日(土)10時～16時

◆ライブ・オン・アピシルベ(雨天中止)
日21日(日)11時～16時

けやきプラザ県民講座・講習

◆自律訓練法
日11日(木) 講師千葉伸子さん(NPO法人SEPY倶楽部代表理事)

◆ジェネリック薬品の賢い使い方
日17日(水) 講師辻純一郎さん(元昭和大学医学部客員教授)

◆発想転換の介護
日24日(水) 講師中田光彦さん(NPO法人「風の詩」理事)
(共通)時間13時30分～15時30分 所7階研修室

けやきプラザ県民講座・講習 問・図 電話で住所・氏名・電話番号を明示。千葉県福祉ふれあいプラザ☎7165-2886 受講料 無料(要申込・先着順) 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は翌日火曜日)※専門職対象県民研修はホームページwww.furepla.jpをご覧ください。

【あびこeモニター募集中】 皆さんの意見を市政に反映させませんか?市では、市政運営の参考とさせていただきます。詳しくは市ホームページまたはお問い合わせください。 問 秘書広報課☎7185-1714

ミュージアム・インフォメーション
問 鳥の博物館☎7185-2212

楽 テーマトーク

楽 フラッグ付きシギ・チドリの観察記録
～窓口担当者のよもやま話～

日時 4月20日(土)午後1時30分～2時15分(1時15分開場)

場所 鳥の博物館2階多目的ホール

内容 長距離の渡りをするシギやチドリの仲間は、渡りの中継地である湿地が減少したことで、生息数を減らしています。彼らの渡りについて理解し、保全に役立てるために、フラッグをつける調査が世界中で行われています。一般の方から寄せられた貴重な観察報告を中心に、窓口担当者の奮闘ぶりを紹介します。

講師 千田万里子さん(公財)山階鳥類研究所保全研究室専門員 定員 当日先着50人(申込不要)

費用 無料(要入館料) 入館料 300円(高校・大学生200円、中学生以下・70歳以上無料)



▲フラッグを装着されたシギの仲間のトウネン(撮影：高橋徳安さん)

楽 平成31年度「てがたん」

「てがたん」は鳥の博物館前に広がる手賀沼の自然や生き物を楽しむ自然観察会です。毎月テーマを決めて、季節の見どころを紹介します。

日にち・内容 右表参照※雨天中止

時間 午前10時～正午(受付10時まで)

集合 鳥の博物館玄関前(申込不要)

費用 100円(中学生以下無料)

日にち	テーマ
4月13日(土)	鳥のプロポーズ
5月11日(土)	あびこの自然の「音風景」
6月8日(土)	歌で楽しむ自然観察
7月13日(土)	てがたんしりとり
8月10日(土)	外来種ってどんな生きもの?
9月14日(土)	虫を狙う生きものたち
10月12日(土)	樹木と鳥の「持ちつもたれつ」
11月9日(土)	モズのはやにえを探そう
12月14日(土)	冬の虫探し
平成32年1月11日(土)	手賀沼のタカとハヤブサのなかま
2月8日(土)	暮らしの役に立つ草
3月14日(土)	鳥帰る



我孫子ライオンズクラブが新1年生用ランドセルカバーを寄贈

毎年、市内小学校に通学する新1年生に、我孫子ライオンズクラブの皆さんのご厚意によりランドセルカバーを無償で提供しています。

ランドセルカバーには、手賀沼のうなぎさん・あびかちゃん・ふさだだしおがデザインされており、「我孫子市に愛着を持ち、郷土心を育てほしい」という思いが込められています。また、安全に配慮した「反射材」も付いています。

このランドセルカバーは入学時に配布されますので楽しみにしてください! 問 教育委員会学校教育課☎7185-1267



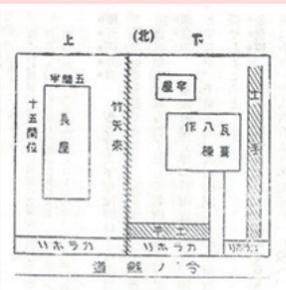
布佐陣屋 布佐834の28

みなさん、こんにちは。今回は气象台公園を出て国道356号を布佐方面へと歩きましょう。すると、左側に平和台病院が見えてきます。昔、病院のあたりに「布佐陣屋」がありました。

陣屋とは、徳川幕府直轄領の代官の住居および役所で、地方行政の機能をもっていました。城郭を簡略化し、堀や堀で囲った敷地内外に、部下が住む長屋、中心となる役所、代官住居である本陣がつくられました。

江戸時代末期になると、治安が悪くなり、追剥、夜盗、火付けの類が出没しました。特に我孫子は水戸道中(水戸街道)が通っているため、偽水戸浪士なども横行したため、関東の支配強化の拠点として慶応3(1867)年に布佐台御林に陣屋が建てられました。しかし、翌明治元年(1868)年には徳川家最後の将軍慶喜が政権を明治政府に譲り渡したことで、布佐陣屋は陣屋としての機能を果たさずに廃止されます。明治維新後に改めて陣屋となり、正規の兵は毎日鍛錬を行い、また、周辺地域の農民を兵力として募集し、維新後ようやく陣屋としての機能が整いました。

時は現代に移り、平成12(2000)年に行った発掘調査で幅約5mの空堀を国道356号に沿って確認し、防御設備がしっかりしていたことがわかりました。布佐陣屋は、幕末、維新と激動の時代にのみ機能したことを考えると、布佐台が大事のときに抑えるべく交通の要所であったことがうかがえます。



ふらり
あびこ
散策
85

◀布佐陣屋の配置図「千葉県東葛飾郡誌」(大正12年刊)より